

ボーカロイド教育版を使って歌づくりをしよう！



歌づくりは以下の4つのステップで制作を進めます。

歌詞を入力する

1

P.2
を参照

音を入力する

2

P.3
を参照

アレンジする

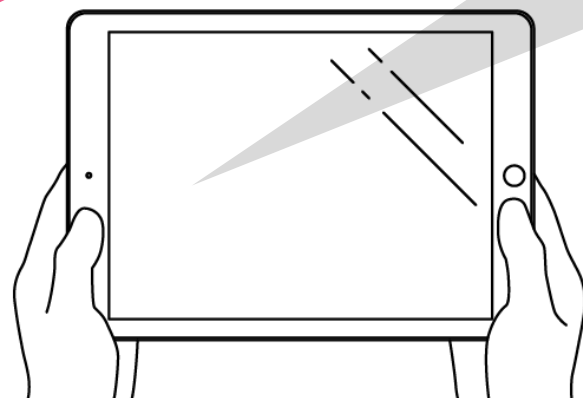
3

P.5
を参照

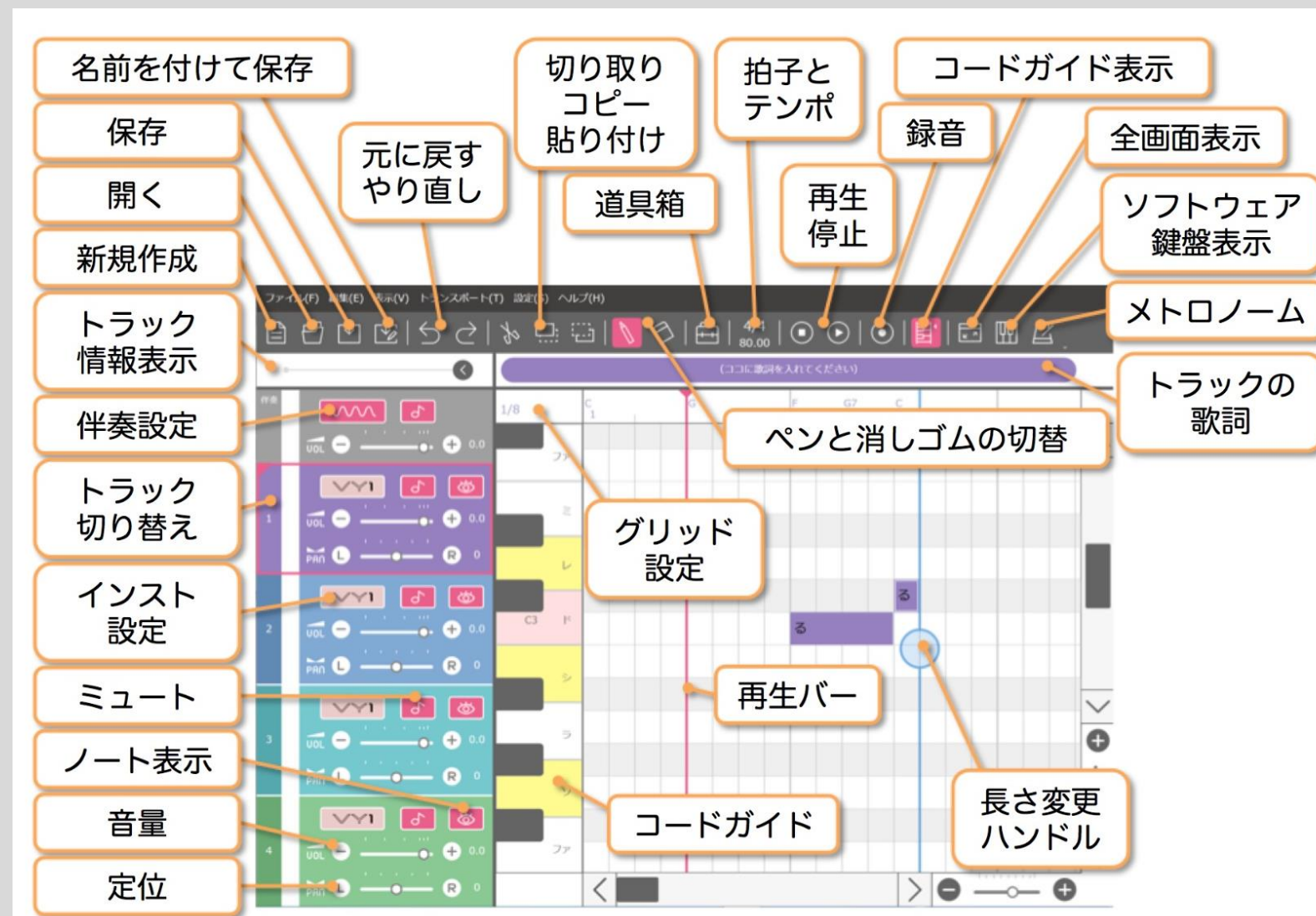
作成した
歌を聴く

4

P.6
を参照



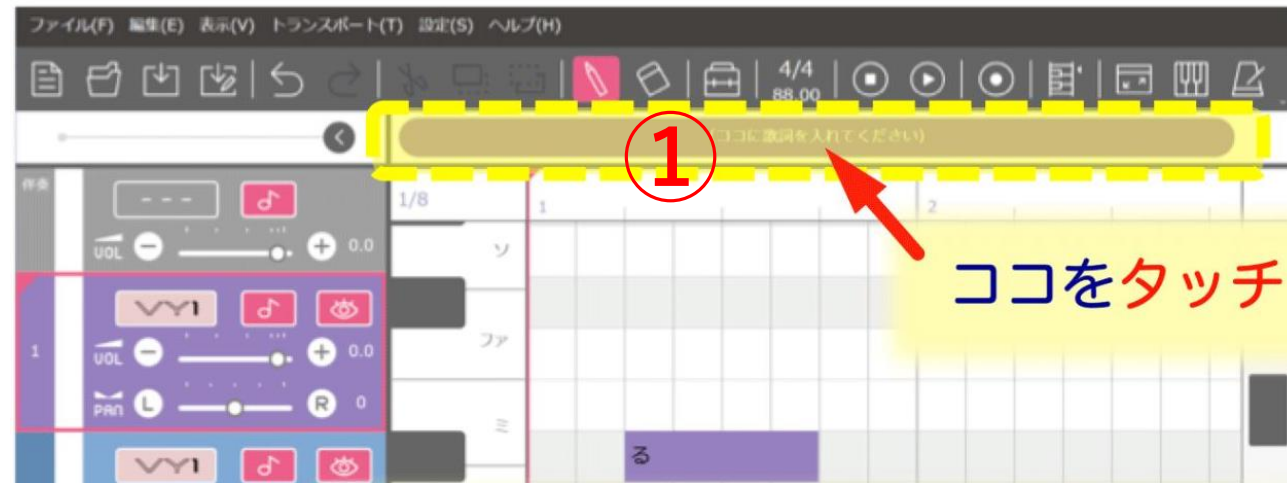
<ボーカロイド教育版の画面表示の見方>



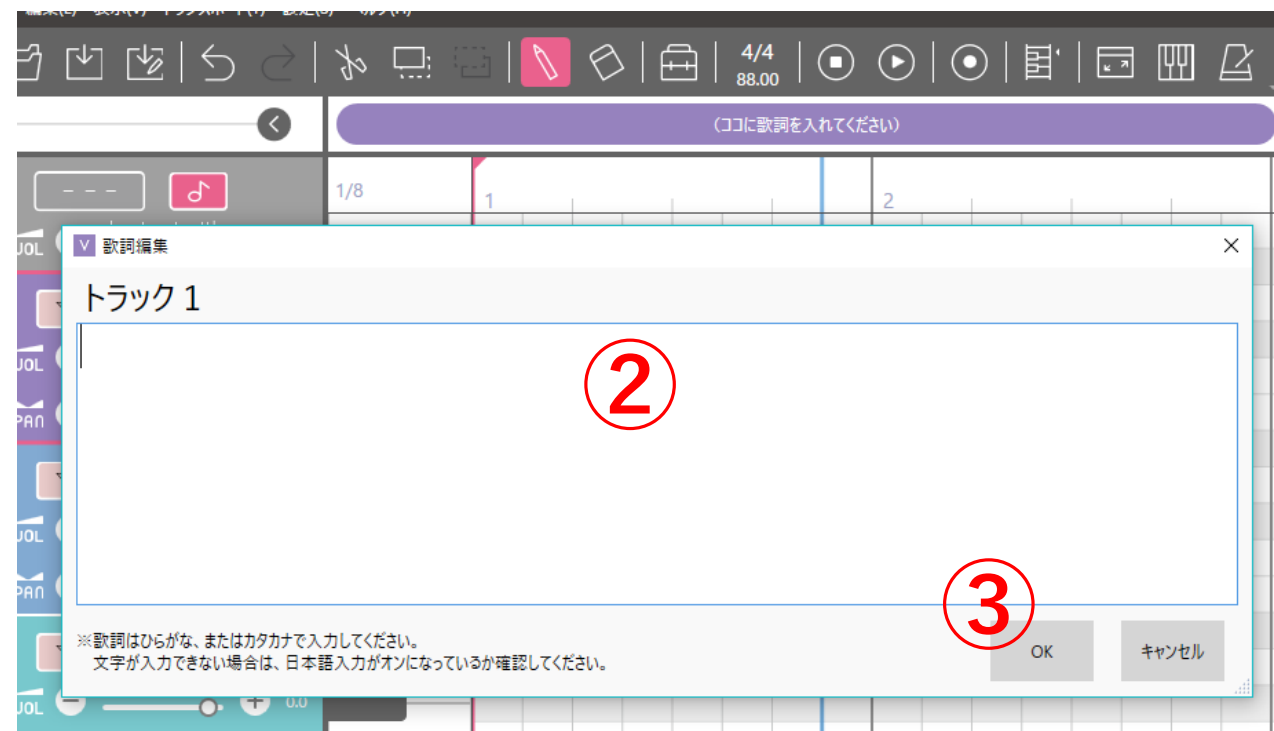
歌詞を入力する

3 ステップで歌詞を入力しよう！

ステップ1【歌詞の入力画面を表示させる】『(ここに歌詞を入れてください)』と書かれた①の枠をタッチします。



ステップ2【歌詞をキーボードから入力する】②の画面が出てきたら、ひらがな、またはカタカナで歌詞を入力してください。



※歌詞を入れるときの注意※

「空は青い」と歌わせたい場合

⇒「そらわあおい」と入力します。

「海へでかける」と歌わせたい場合

⇒「うみえでかける」と入力します。

「ボールをける」と歌わせたい場合

⇒「ボールをける」または「ぼおるをける」と入力します。

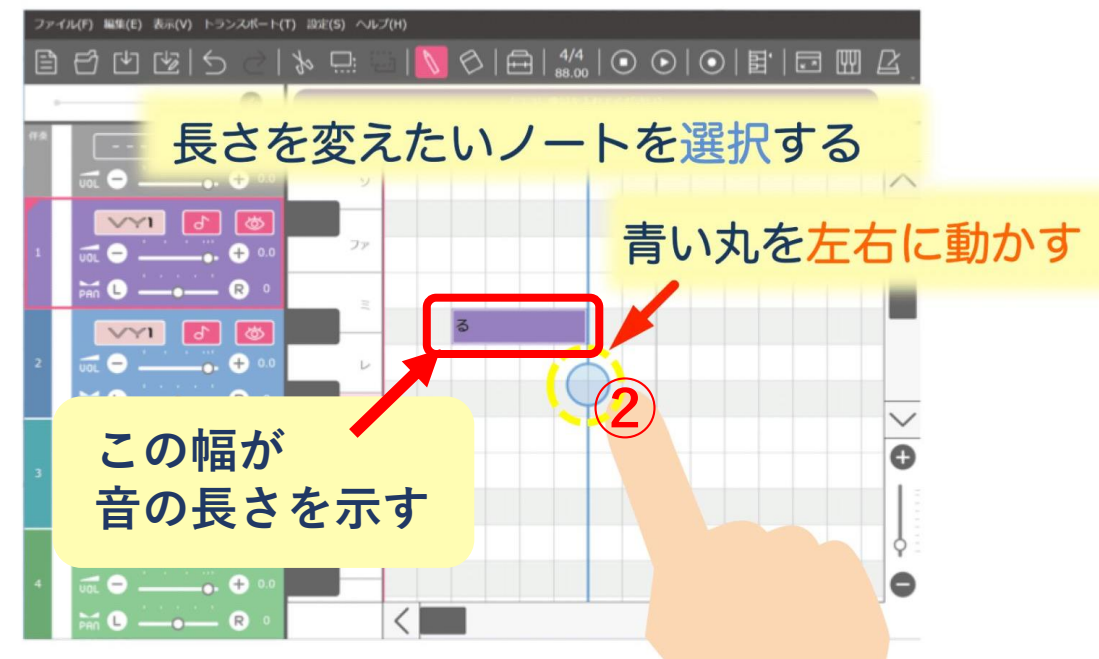
ステップ3【歌詞を決定する】 歌詞の入力が終わったら③の「OK」ボタンをタッチして歌詞を確定します。

音を入力する

音を入力して、音の高さや長さを調節しよう！

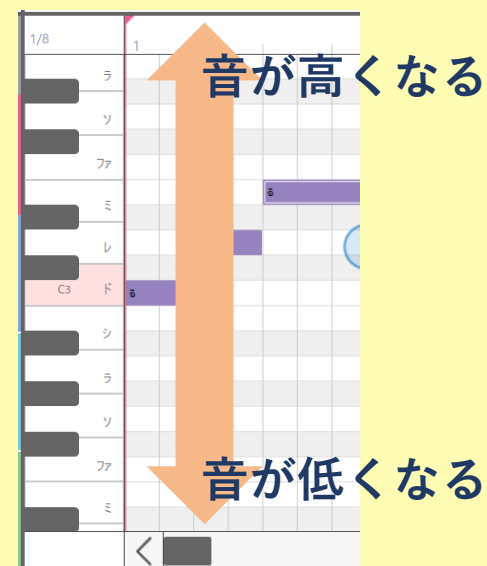
【音を入力したいとき・音の長さを変更したいとき】

①のボタンでペンツールをONにしてから、画面のマス目をタッチして音を入力します。音をもう1度タッチすると②の青い丸が表示されるので、それを左右に動かして「音の長さ」を決めます。

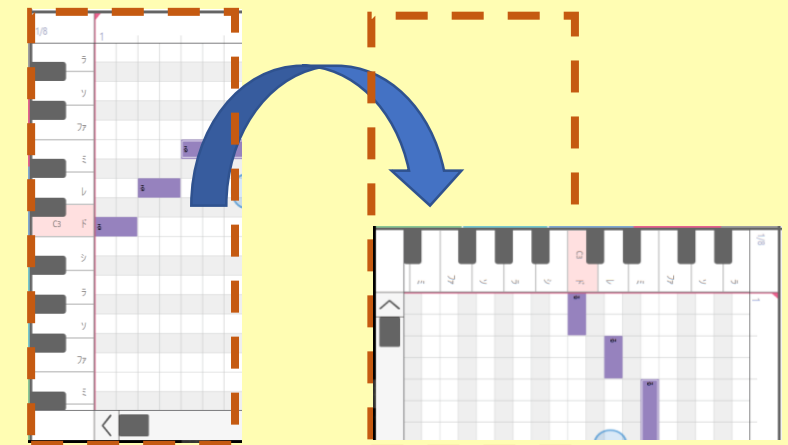


【音の高さを変更したいとき】

移動したい音をタッチした状態で、上下に動かすと 音の高さを変更できます。左右に動かすと音の位置を変更できます。



見方を変えると、ピアノの鍵盤と一緒にだよ。
鍵盤をクルッと回転させたつもりで見てみよう！



【入力した音を消したいとき】

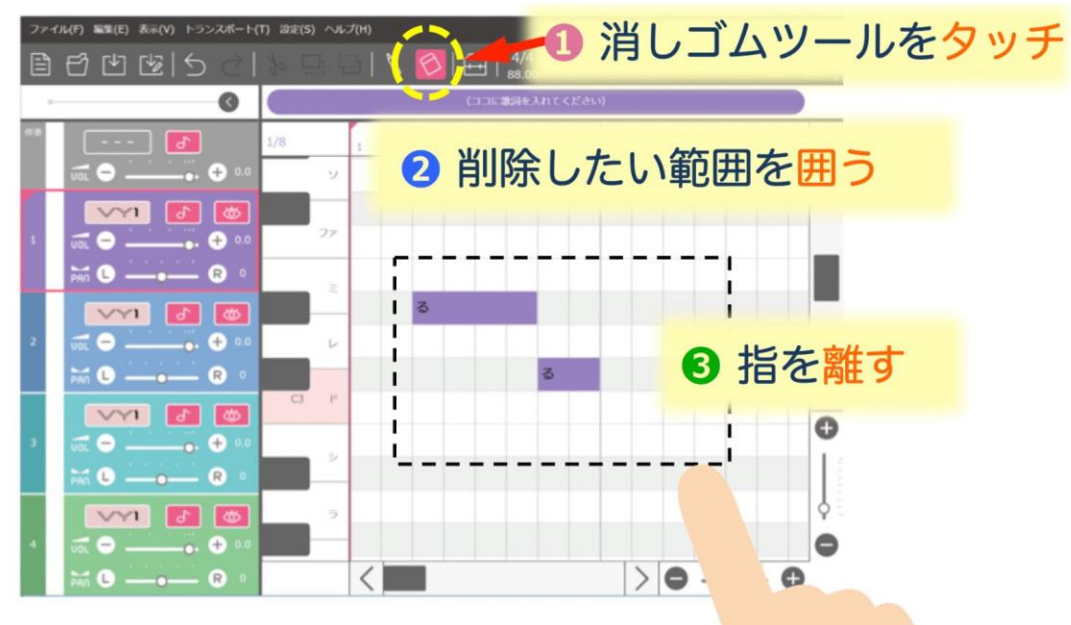
1つの音を消す

消しゴムのボタン（①）をタッチしてから、削除したい音（②）をタッチすると指定した音が削除されます。



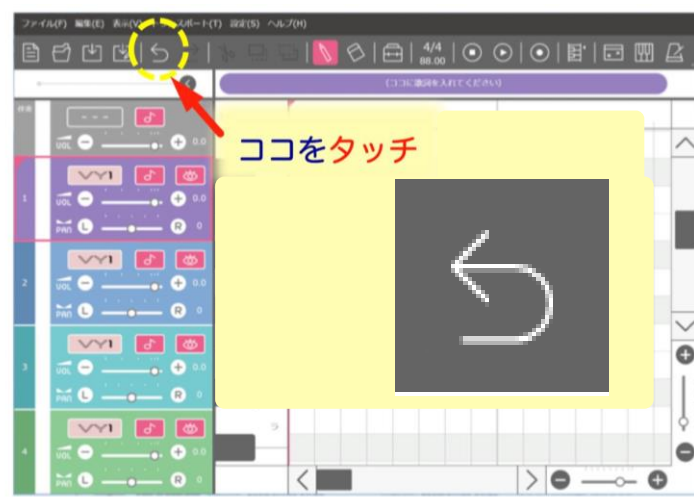
複数の音を消す

消しゴムのボタン（①）をタッチしてから、削除したい範囲を指で囲います。点線で囲まれたら指を離します。指を離すと選択した音が削除されます。

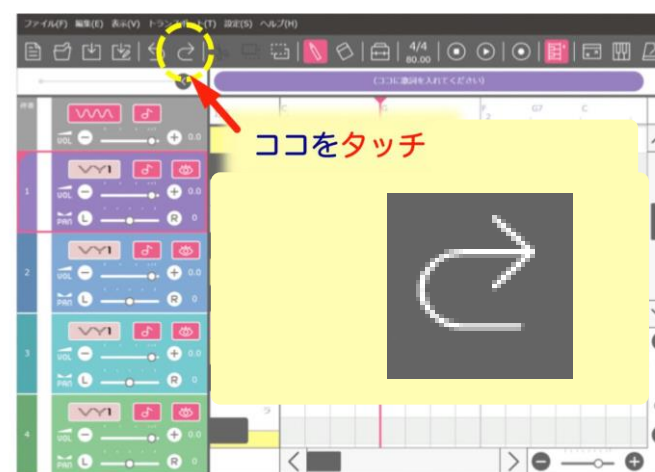


【間違っても削除してしまったときの復活方法】

1つ前に戻る（直前の操作を取り消す）



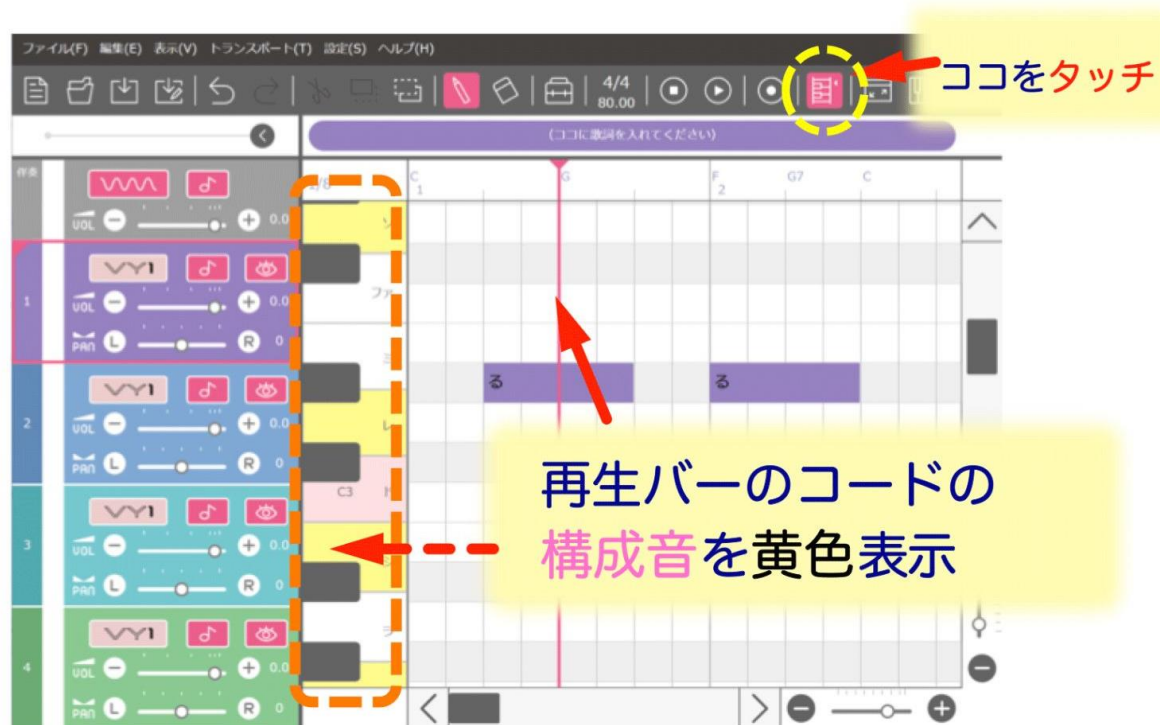
やり直し（戻した操作をやり直す、1つ前に戻る操作を取り消す）



アレンジする

作ったメロディをレベルアップさせよう！

【伴奏にあわせたメロディをつくりたいとき】 ※コードガイドを表示させる

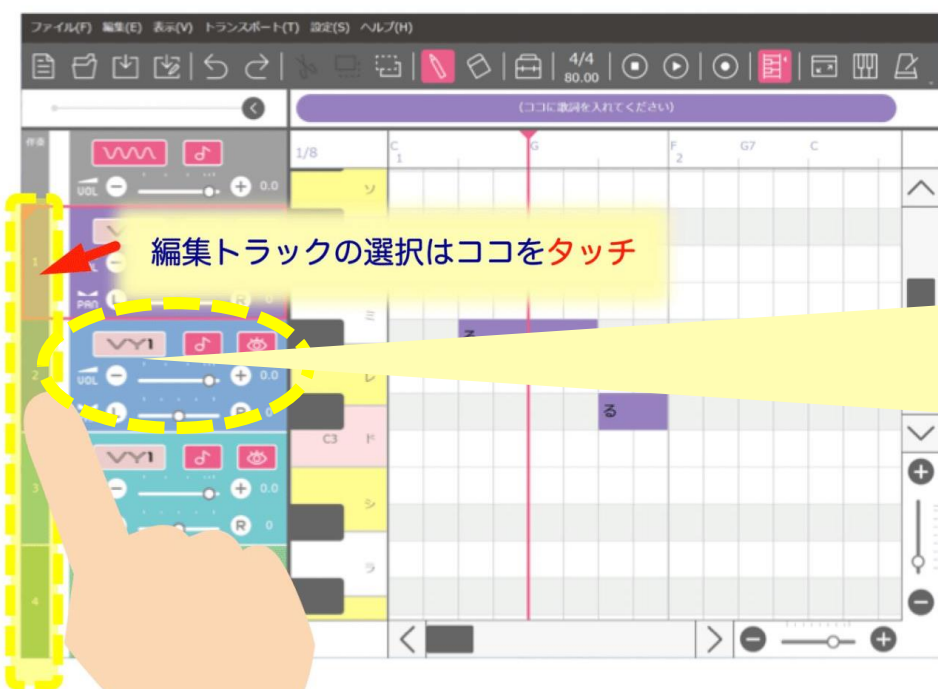
コードガイドとは？

伴奏のコード構成音の表示 / 非表示を切り替える機能です。伴奏が設定されている時のみ動作し、コードガイドON(コードガイドを表示)にすると、ピアノ鍵盤に伴奏コードの構成音が黄色で表示されます。

いつ使うの？

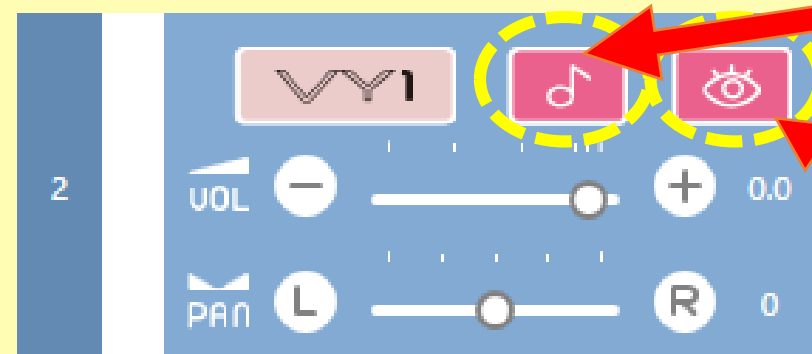
伴奏に合わせてメロディをつくる時、黄色で表示されている鍵盤が手がかりとして役立ちます。黄色で表示されている音を使ってメロディをつくと伴奏音とメロディがきれいに重なります。

【ハーモニーを重ねたいとき】 ※別のトラックを操作する



トラックは上から「伴奏、トラック1、トラック2、トラック3、トラック4」の順で並んでいます。操作したいトラックをタッチして選択してください。

<トラック2を操作する場合>



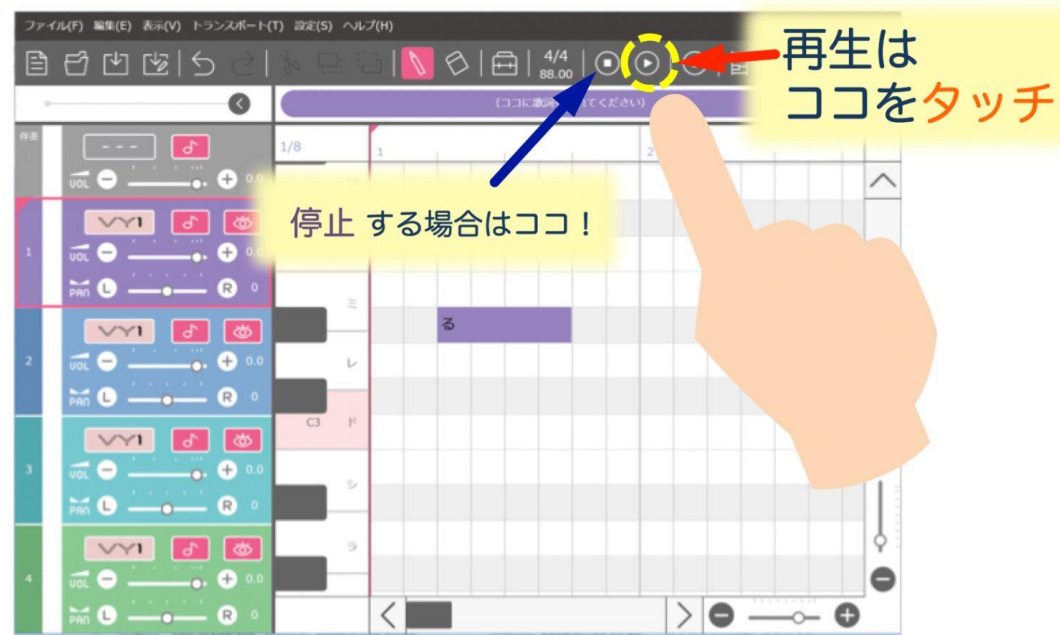
トラック2の音を再生させない時は、ココをタッチ

トラック2の音を表示させない時は、ココをタッチ

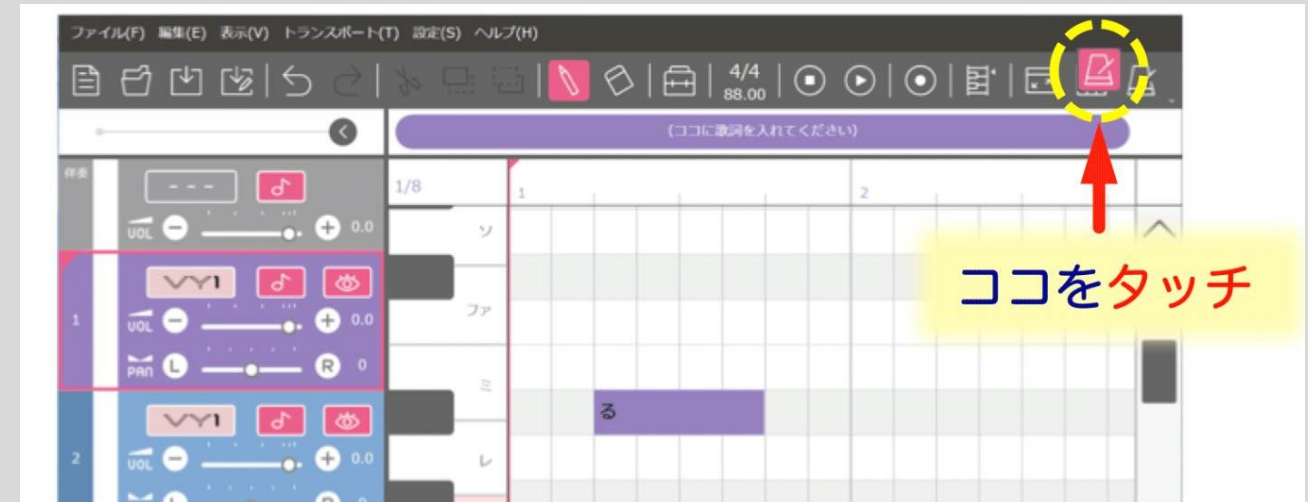
作成した歌を
確認する

作った歌をボーカロイドに歌ってもらおう！

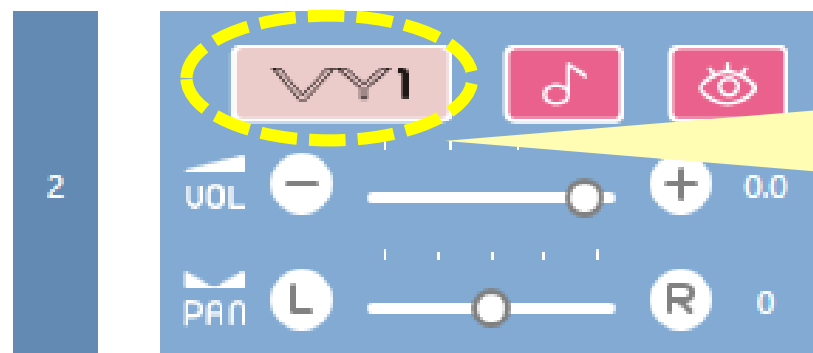
【入力したメロディを再生したいとき】



メロディにあわせてメトロノームの音を流すときはメトロノームのボタンをタッチします。



【音色を変更したいとき】

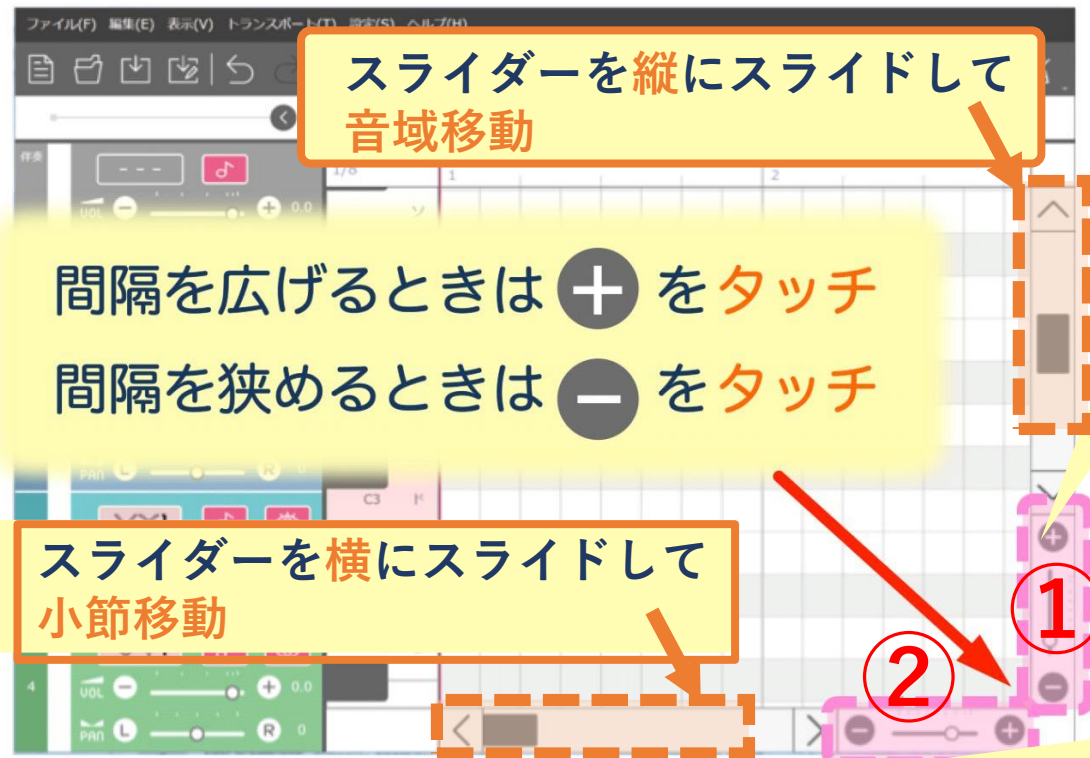


着色されている音が、現在選択されている音を示します。

音はトラックごとに指定することができます。

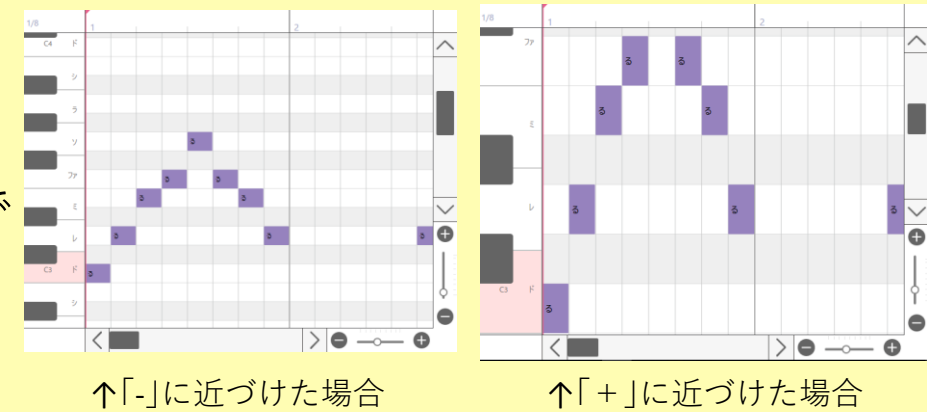
入力した歌詞はボーカロイドを選択している場合に限り、有効です。楽器音を選択した場合には、楽器音でメロディを奏するため歌詞は演奏に反映されません。

【表示をズームしたいとき】



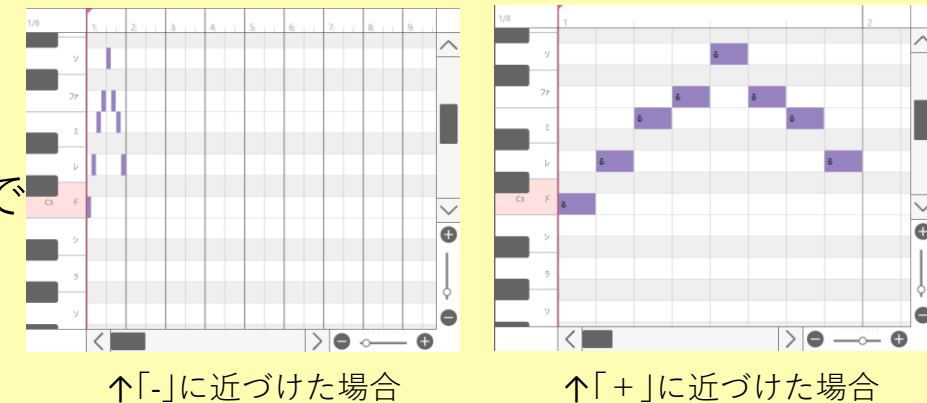
①の操作でできること

1画面に表示される鍵盤の数と鍵盤の幅を変更できます。

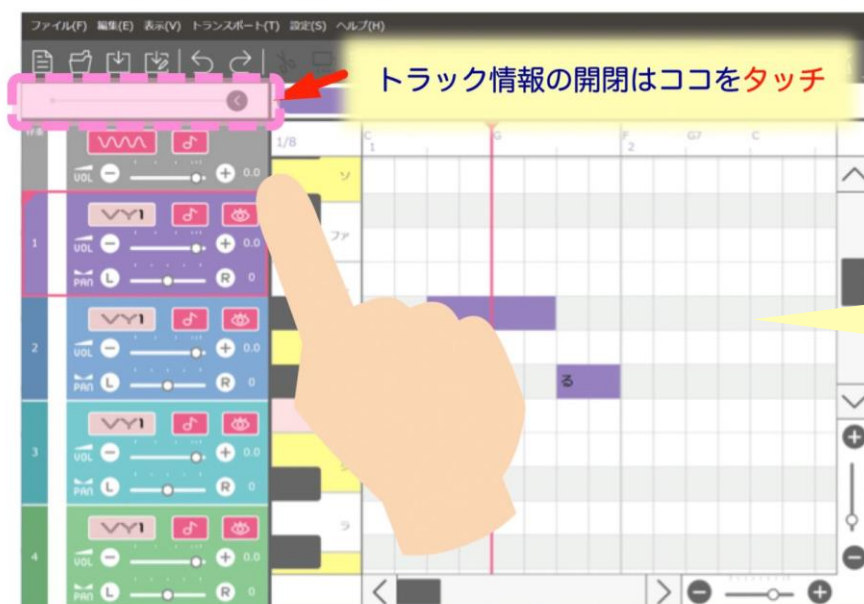


②の操作でできること

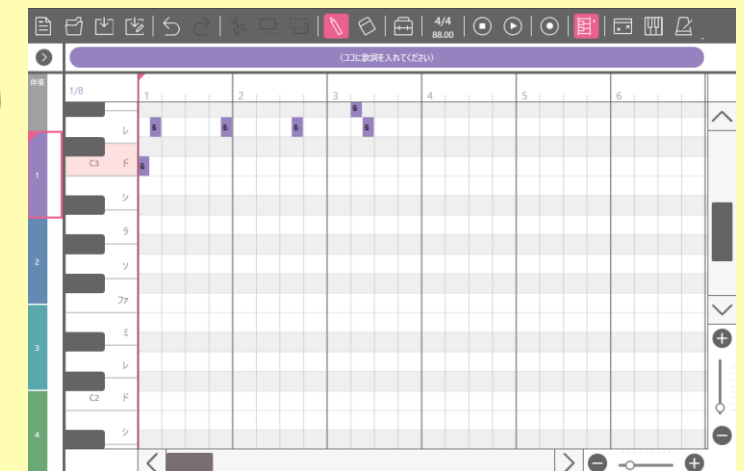
1画面に表示される小節数とマス目の数を変更できます。



【表示される作業領域を拡大したいとき】※トラック情報を非表示にする



トラック情報を閉める(非表示)にすると、右図のような状態になります。1画面に表示される小節数が増えるので、作業領域を確保して作業したい場合にご活用ください。

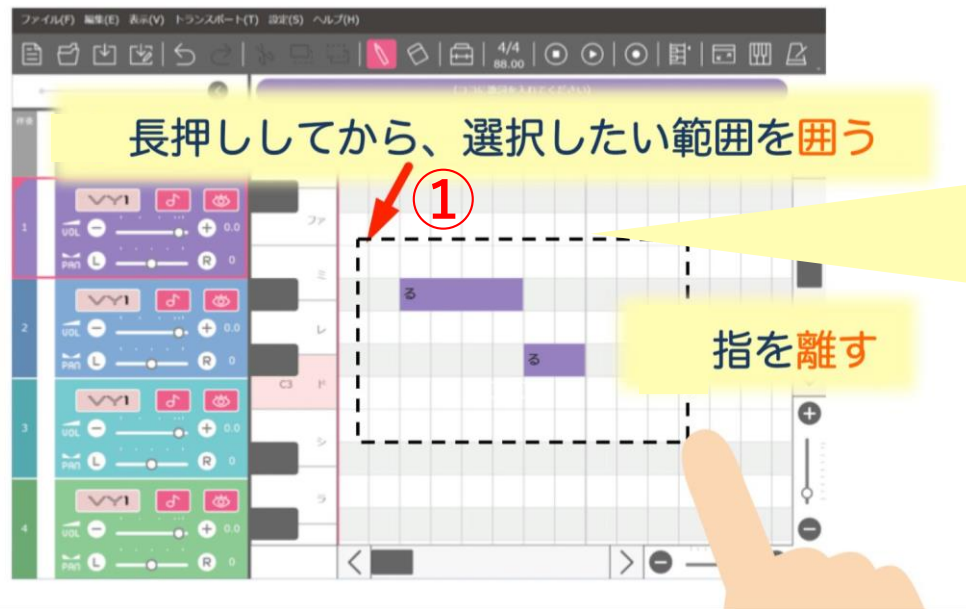


環境を整える

範囲選択を活用して効率よく作業しよう！

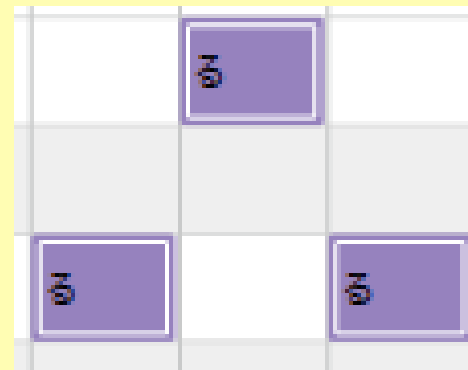
【範囲を選択する方法】

音が入力されていないマス目の部分（①）を長押しして、選択したい範囲を指で囲います。範囲を点線の四角で囲めたら指を離します。



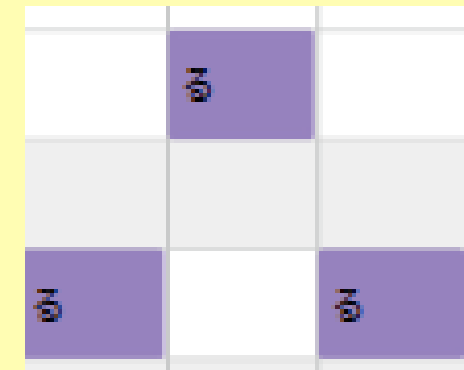
範囲選択されている状態では、指を離した後、図Aのように音が白枠で囲まれます。範囲選択なしの状態では、音は図Bのように表現されます。

<範囲選択されている状態>



図A

<範囲選択されていない状態>



図B

【メロディをコピーして使いたいとき】

コピーしたい範囲を選択して、（③）のボタンをタッチします。コピーしたメロディを貼り付けたい場所をタッチして、その位置に再生バーを表示させておきます。（②）のボタンをタッチして、メロディを貼り付けます。

